

お客様の流出率を下げる1位作りの顧客維持戦略

大型のパネルを53枚使った説明のため、解りやすくて飽きがこないようになっています。DVD嫌いの人でも、役立ちます。

2. 経営の基本原則を分かりやすく説明
会社自体は固定給がなく、歩合給になっている。
どんな業界にも大きな競争相手がいるのに、
ゴルフや囲碁のようにハンディはX。中小は苦戦。
苦戦が続いて資金繩に困っても、政府は助けX。
経営は完全な、実力主義の世界になっている。

第1章 経営の基本原則と利益データ

1. 経営規模の大中小で変わる社長の役目
2. 経営の基本原則を理解する
3. 会社は粗利益で生きている
4. 経営の全体図
5. 従業員に中小企業の利益実態を教育する
6. 従業員1人当たりの年間純利益
7. 1章のまとめ

第2章 お客様から好かれて気に入られる

1. お客様に不便をかけない
 - ①名刺
 - ②封筒
 - ③電話応対
 - ④電話の回し方など。
2. お客様から好かれて気に入られる

3. お客様から喜ばれるようにする
4. 有効なサービスには情報がいる
5. お客様から忘れられないようにする
6. 2章のまとめ

第3章 業務規則集作りと従業員教育

- ①人口25万人の市にある税理士事務所の例
- ②山口県防府天満宮の例
1. お礼のメッセージを出さない原因
2. 実行率を高めるには仕組作りが必要
3. 業務規則集を作る
4. 従業員教育に力を入れる
5. 全体のまとめ

1日セミナー1回分の費用で、何回も学習できる教材がお手元に届きます。



1938年生。久留米市出身。福岡大学経済学部卒。建材メーカーで経理と営業を担当後、28歳のとき企業調査会社に転職。中小企業の信用調査と倒産会社の取材を担当。35歳のときにランチェスター法則と出会い、以来同法則を経営全体への応用を研究。44歳のときにランチェスター経営を創業。講演は4300回に。イギリスへの墓参りは6回になる。

お申し込みはFAXかメールで。

ご住所	〒	業種			従業員 人
会社名		役職		ご氏名	
TEL		FAX			様

ランチェスター経営(株)

制作 竹田 陽一